

# 世界難民の日とは

6月20日は『世界難民の日(World Refugee Day)』です。

難民の保護と援助に対する世界的な関心を高め、UNHCRをはじめとする国連機関やNGO（非政府組織）による活動に理解と支援を深める日にするために、2000年12月4日、国連総会で制定されました。

この日は、もともとOAU（アフリカ統一機構）難民条約の発効を記念する『アフリカ難民の日(Africa Refugee Day)』でした。ぜひこの『世界難民の日』をきっかけに、世界の難民危機、紛争が迫害が絶えないこの世界に対して、自分たちができることを考えてみてください。

## UNHCRについて

UNHCRは**国連難民高等弁務官事務所**（The Office of the United Nations High Commissioner for Refugees）の略称で、1950年に設立された国連の難民支援機関です。

紛争や迫害により故郷を追われた**難民**、国境を越えずに避難生活を送る**国内避難民**などを**国際的に保護・支援**し、難民問題の解決に対して働きかけています。

※詳しく以下を参照ください。

「UNHCRとは」（<https://www.unhcr.org/jp/history-of-unhcr>）

**活動地域**

**135カ国**

世界最大の難民支援機関

**職員数**

**12,000人**

87%が最前線で活動

**緊急時の機動力**

**72時間**

緊急支援チームがいち早く現場へ

**ノーベル平和賞**

**2回受賞**

1954年、1981年に受賞



支援物資を届けるUNHCRの支援部隊



ソマリアで発生した飢饉によって、ケニアに避難した難民たちを保護するUNHCRの職員

# 世界難民の日における取組

6月20日をはじめとして、6月には難民の日を記念した取組が世界中で行われます。日本においても、今年は十数か所が国連ブルーにライトアップされ、各地で難民にまつわる映画の上映会やイベントなどが行われます。

企業・団体の皆さん、そして一人ひとりが、自分たちにできることから難民問題の解決に取り組んでいます。

ぜひ皆さんもこのような活動に積極的に参加し、世界を変える支援の輪を広げてください。

国連UNHCR協会は、学校現場の皆さんの取組を応援しています。世界難民の日にアクション(特別授業や募金活動等)を考えられている方は、国連UNHCR協会学校担当 ([school@japanforunhcr.org](mailto:school@japanforunhcr.org)) までご連絡ください。



## ・2019年世界難民の日

※2019年5月9日現在

